

お客様各位

Focus Report (10月6日) — 主要経済指標予測

インフレ率、為替レート、利率 予測 2017/2018年									
	市場 *					TOP5 **			
	2017			向う 12ヶ月 累積	2018	2017			2018
	9月	10月	通年			9月	10月	通年	
インフレ率(%) IPCA	-	0.38	2.98	4.01	4.02	-	0.33	2.92	4.09
為替レート 期末(R\$/US\$)	-	3.15	3.16	-	3.30	-	3.14	3.10	3.20
Selic利率 期末(年-%)	-	7.50	7.00	-	7.00	-	7.50	7.00	7.00

*市場：ブラジル中銀が金融機関等から収集した経済指標予測の中央値。

**Top 5：前2ヶ月の短期的予測的中率が高かった上位5機関を選び、その予測の中央値を別途集計したもの。

その他主要経済指標予測 2017/2018年		
	2017	2018
GDP(国内総生産)成長率(%)	0.70%	2.43%
工業成長率(%)	1.18%	2.40%
貿易収支(億米ドル)	630.3億ドル	508.5億ドル
経常収支(億米ドル)	▲150.0億ドル	▲311.5億ドル
外国直接投資(億米ドル)	750.0億ドル	750.0億ドル
公共部門純債務(GDP比-%)	52.25%	55.71%

出所：ブラジル中央銀行

【サマリー】

- GDP成長率予測は、2017年は+0.70%のまま前週比不変。2018年は+2.43%（前週比+0.05%）と前回発表より上方修正。
- 10月3日、ブラジル地理統計院（IBGE）は8月の工業成長率が▲0.8%であったことを発表した。マイナス成長となったのは一部の業種のみであり、市場関係者は工業生産率の改善は継続するものと予想。
- 2017年のインフレ率予測は、2.98%（前週比+0.03%）と6週間ぶりに上昇したが、引続き3.00%を下回る水準を維持。2018年の同予測は4.02%（前週比△0.04%）と下方修正。
- 政策金利（Selic）は、2017年・2018年ともに先週発表対比不変の7.00%。
- 先週のドルレアルスポット相場は、3日にブラジル国庫庁がドル建グローバルボンドの発行を公表したことを好感してレアル買いが優勢となり、3.14台半ばまでレアル高が進行。週後半もレアル高のトレンドは続いたものの、6日の米9月雇用統計の発表を受けドル買いが加速。為替相場は引続き年金改革法案の可決可能性に左右される展開を予想。現在は1ドル=3.18レアル台で推移中。